



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月28日

上場会社名 日本電気硝子株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 5214 URL <http://www.neg.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役 社長 (氏名)井筒 雄三
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)阿閉 正美 TEL(077)537-1700

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	265,564	4.0	68,225	0.4	66,818	2.6	34,613	3.7
19年3月期第3四半期	255,324	16.5	67,983	70.3	65,130	79.5	35,943	84.2
19年3月期	336,410	-	84,585	-	81,425	-	40,358	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	72.37	-
19年3月期第3四半期	112.70	-
19年3月期	126.55	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	534,488	304,883	56.2	628.43
19年3月期第3四半期	512,198	269,077	51.6	828.81
19年3月期	519,707	276,555	52.3	852.83

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	63,761	67,805	24,534	55,654
19年3月期第3四半期	69,100	67,038	7,363	76,422
19年3月期	107,784	95,959	9,432	85,391

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	365,000	8.5	97,000	14.7	94,000	15.4	50,000	23.9	104.55

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

日本電気硝子株(5214)平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況

(参考)株式分割に伴う1株当たり数値の遡及修正

平成19年3月5日開催の取締役会決議に基づき、平成19年4月1日付をもって普通株式1株を1.5株に分割したため、発行済株式の総数は159,772,078株増加し、479,316,234株となりました。当該株式の分割が平成19年3月期期首に行われたと仮定した場合の前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)及び前期(平成19年3月期)の連結業績における1株当たり情報は以下のとおりです。

	19年3月期第3四半期	19年3月期
	円 銭	円 銭
1株当たり四半期(当期)純利益	75.14	84.37
1株当たり純資産	552.54	568.55

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(参考)個別業績の概要

1.平成20年3月期第3四半期の個別業績(平成19年4月1日~平成19年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	223,289	9.9	64,883	6.8	66,533	8.3	38,859	4.8
19年3月期第3四半期	203,216	17.0	60,779	52.7	61,430	44.6	37,096	92.2
19年3月期	267,398	-	74,979	-	76,270	-	41,950	-

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	81.25	-
19年3月期第3四半期	116.32	-
19年3月期	131.54	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	466,947	253,179	54.2	529.41
19年3月期第3四半期	447,568	214,310	47.9	672.04
19年3月期	452,884	219,891	48.6	689.57

2.平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	300,000	12.2	89,000	18.7	89,000	16.7	51,000	21.6	106.64

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素としては、世界の市場における経済情勢及び貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場の大幅な変動、ドル、ユーロなど対円為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化などが含まれますが、これ以外にもさまざまな要素があります。

なお、上記の業績予想は、平成19年4月26日公表の予想数値を修正しています。詳細につきましては、本日(平成20年1月28日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年4月1日～平成19年12月31日)の売上高は265,564百万円と、前年同期比較で4.0%増加しました。

情報・通信関連部門の売上高は216,443百万円(前年同期比4.4%増)となりました。ディスプレイ用ガラスは、主力の薄型ディスプレイ(FPD)用ガラスを中心に販売を伸ばしました。電子部品用ガラスは、イメージセンサ用ガラスが好調に推移したことなどから販売は前年同期を上回りました。

その他部門の売上高は48,067百万円(同2.4%増)となりました。ガラスファイバは、自動車部品向け高機能樹脂強化用途を中心に販売が増加しました。一方、建築・耐熱・照明薬事用その他は、建築用ガラスの販売が建築基準法改正の影響を受け減少したほか全般的に伸び悩み、前年同期を下回りました。

損益面では、FPD用ガラスの販売増や生産性改善などが寄与し、製品価格の下落をはじめ新設備の立上げ費用や減価償却費、開発費の増加、原燃料価格の高騰などの利益圧迫要因を吸収しました。この結果、営業利益は68,225百万円(同0.4%増)、経常利益は66,818百万円(同2.6%増)とそれぞれ前年同期を上回る結果となりました。純利益は34,613百万円(同3.7%減)と前年同期を下回りましたが、これは前年同期の純利益には米国子会社の米国連邦破産法に基づく更生手続き終結に伴う税効果が寄与していたことが影響しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末現在の総資産は534,488百万円(前期末比14,781百万円増)となりました。これは主にFPD用ガラスやガラスファイバの生産設備拡充に伴う有形固定資産の増加などによるものです。

負債は229,604百万円(同13,547百万円減)となりました。これは主に社債の減少などによるものです。

純資産は304,883百万円(同28,328百万円増)となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費などの計上に対して売上債権の増加、法人税等の支払いなどにより63,761百万円の収入となり、前年同期との比較では5,339百万円収入が減少しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得により67,805百万円の支出となり、前年同期との比較では767百万円支出が増加しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に社債の償還などによる長短借入金の純減少及び配当金の支払いにより24,534百万円の支出となり、前年同期との比較では17,171百万円支出が増加しました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は55,654百万円となり、前年同期に比べ20,768百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第4四半期(平成20年1月1日～平成20年3月31日)については、主力のFPD用ガラスは引き続き堅調な販売環境が予想される中、新設備の戦力化やさらなる生産性改善を、またCRT用ガラスにおいても採算性改善を見込んでいます。PDP用ガラスについても設備集約による費用減少を見込んでいます。加えて新設備の立上げ費用や開発費が減少します。

現在、世界的に不透明な経済状況にありますが、以上により1ページ「2.平成20年3月期の連結業績予想」に記載のとおり連結業績を見込んでいます。

なお、需要拡大が続くFPD用ガラスについて、今後の需要見通し等を踏まえ、本年後半稼働を前提に製造設備の増設を計画しています。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・特別修繕引当金.....ガラス溶解炉の定期修繕に係る費用の当下半期における繰入見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・減価償却費.....減価償却費の年間見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・税金費用.....四半期損益計算書の税引前当期純利益に、年間予測税率を乗じた税金費用を未払法人税等及び繰延税金資産に区分し計上しています。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

- ・有形固定資産の減価償却の方法.....当社及び国内連結子会社は、平成19年度の法人税法改正に伴い、当期より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。この変更により、従来と同様の方法によった場合と比較して、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ510百万円減少しています。

(追加情報)

当社及び国内連結子会社は、平成19年度の法人税法改正に伴い、当期より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産について、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間で均等償却し、減価償却費に含めて計上しています。この変更により、従来と同様の方法によった場合と比較して、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ411百万円減少しています。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末		前 期 末 (平成19年3月期末)		増 減 (対前期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
1. 現金及び預金	76,422		55,654		85,391		29,737	
2. 受取手形及び売掛金	82,329		81,753		72,890		8,863	
3. たな卸資産	38,997		39,965		39,773		192	
4. その他	12,786		14,046		10,664		3,382	
流動資産合計	210,535	41.1	191,420	35.8	208,719	40.2	17,299	8.3
固定資産								
1. 有形固定資産	264,468		311,982		274,683		37,299	
2. 無形固定資産	1,011		925		888		37	
3. 投資その他の資産	36,182		30,160		35,417		5,257	
固定資産合計	301,662	58.9	343,068	64.2	310,988	59.8	32,080	10.3
資産合計	512,198	100.0	534,488	100.0	519,707	100.0	14,781	2.8

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末		前 期 末 (平成19年3月期末)		増 減 (対前期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
(負 債 の 部)		%		%		%		%
.流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	48,327		48,884		47,302		1,582	
2. 短期借入金	73,139		67,295		72,315		5,020	
3. 社債(1年以内償還)	20,000		-		20,000		20,000	
4. 未払金	34,463		33,896		30,748		3,148	
5. その他	20,111		27,387		27,941		554	
流動負債合計	196,041	38.3	177,464	33.2	198,308	38.2	20,844	10.5
.固定負債								
1. 社債	20,000		20,000		20,000		0	
2. 長期借入金	5,057		8,475		3,980		4,495	
3. 特別修繕引当金	15,121		19,756		14,869		4,887	
4. その他	6,901		3,908		5,992		2,084	
固定負債合計	47,079	9.2	52,140	9.8	44,842	8.6	7,298	16.3
負 債 合 計	243,121	47.5	229,604	43.0	243,151	46.8	13,547	5.6
(純 資 産 の 部)								
.株主資本								
1. 資本金	18,385		18,385		18,385		0	
2. 資本剰余金	20,127		20,139		20,129		10	
3. 利益剰余金	221,546		256,748		225,961		30,787	
4. 自己株式	755		1,008		805		203	
株主資本合計	259,304	50.6	294,264	55.0	263,671	50.7	30,593	11.6
.評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	6,196		5,418		6,969		1,551	
2. 為替換算調整勘定	1,194		846		1,309		463	
評価・換算差額等合計	5,002	1.0	6,264	1.2	8,279	1.6	2,015	24.3
.少数株主持分	4,771	0.9	4,354	0.8	4,605	0.9	251	5.5
純 資 産 合 計	269,077	52.5	304,883	57.0	276,555	53.2	28,328	10.2
負債及び純資産合計	512,198	100.0	534,488	100.0	519,707	100.0	14,781	2.8

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期		増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
. 売上高	255,324	100.0	265,564	100.0	10,240	4.0	336,410	100.0
. 売上原価	167,856	65.7	177,994	67.0	10,138	6.0	225,213	67.0
売上総利益	87,467	34.3	87,570	33.0	103	0.1	111,196	33.0
. 販売費及び一般管理費	19,483	7.7	19,344	7.3	139	0.7	26,611	7.9
営業利益	67,983	26.6	68,225	25.7	242	0.4	84,585	25.1
. 営業外収益	2,063	0.8	2,361	0.9	298	14.4	3,043	0.9
. 営業外費用	4,917	1.9	3,769	1.4	1,148	23.3	6,202	1.8
経常利益	65,130	25.5	66,818	25.2	1,688	2.6	81,425	24.2
. 特別利益	1,021	0.4	2,433	0.9	1,412	138.3	1,035	0.3
. 特別損失	13,116	5.1	6,064	2.3	7,052	53.8	19,086	5.7
税金等調整前四半期(当期)純利益	53,035	20.8	63,187	23.8	10,152	19.1	63,375	18.8
税金費用	17,168	6.7	28,871	10.9	11,703	68.2	23,288	6.9
少数株主損失	77	0.0	297	0.1	220	285.7	271	0.1
四半期(当期)純利益	35,943	14.1	34,613	13.0	1,330	3.7	40,358	12.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロ - 計算書

(単位:百万円)

期 別	前年同四半期 〔平成19年3月期 第3四半期〕	当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕	増 減	(参考) 前期 (平成19年3月期)
科目				
.営業活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	53,035	63,187	10,152	63,375
2. 減価償却費	24,497	27,519	3,022	38,041
3. 減損損失	11,664	4,207	7,457	15,088
4. 売上債権の増加額	11,590	9,688	1,902	1,145
5. たな卸資産の増加額()又は減少額	2,249	293	2,542	1,915
6. 仕入債務の増加額	9,297	2,214	7,083	7,419
7. 法人税等の支払額	16,924	24,529	7,605	17,224
8. その他	3,130	1,144	4,274	313
営業活動によるキャッシュ・フロ -	69,100	63,761	5,339	107,784
.投資活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 有価証券の純増加額	312	2,529	2,217	363
2. 固定資産の取得による支出	71,559	69,108	2,451	100,430
3. その他	4,832	3,831	1,001	4,834
投資活動によるキャッシュ・フロ -	67,038	67,805	767	95,959
.財務活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 短期借入金の純増加額又は純減少額()	1,694	3,412	5,106	1,683
2. 長期借入金及び社債の純減少額	6,073	16,969	10,896	8,203
3. 配当金の支払額	3,103	3,825	722	3,188
4. その他	119	327	446	276
財務活動によるキャッシュ・フロ -	7,363	24,534	17,171	9,432
.現金及び現金同等物に係る換算差額	1,177	1,158	2,335	2,452
.現金及び現金同等物の増加額又は減少額()	4,124	29,737	25,613	4,844
.現金及び現金同等物の期首残高	86,321	85,391	930	86,321
.連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	5,774	-	5,774	5,774
.現金及び現金同等物の期末残高	76,422	55,654	20,768	85,391

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

6. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当社グループの事業は、「ガラス事業」と「その他」に区分できますが、前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)、当四半期(平成20年3月期第3四半期)及び前期(平成19年3月期)ともに全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の金額の合計額に占める「ガラス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

(2) 所在地別セグメント情報

前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)

	日 本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	132,855	120,025	2,443	255,324		255,324
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	74,888	9,160	145	84,194	(84,194)	
計	207,743	129,186	2,588	339,518	(84,194)	255,324
営 業 費 用	144,379	126,769	2,555	273,703	(86,363)	187,340
営 業 利 益	63,364	2,417	32	65,815	2,168	67,983

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

	日 本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	116,532	146,769	2,263	265,564		265,564
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	111,509	9,800	37	121,347	(121,347)	
計	228,042	156,569	2,300	386,912	(121,347)	265,564
営 業 費 用	160,294	155,864	2,174	318,333	(120,994)	197,339
営 業 利 益	67,747	704	125	68,578	(352)	68,225

(参考) 前期(平成19年3月期)

	日 本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	174,278	158,768	3,363	336,410		336,410
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	99,397	11,896	187	111,482	(111,482)	
計	273,676	170,664	3,551	447,892	(111,482)	336,410
営 業 費 用	194,901	167,561	3,530	365,993	(114,168)	251,825
営 業 利 益	78,775	3,103	20	81,899	2,686	84,585

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1) アジア.....マレーシア、中国、韓国、台湾
 (2) その他の地域.....米国
 4. 会計処理の方法の変更等
 (当四半期) 4ページ「【定性的情報・財務諸表等】4. その他」の「(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更」に記載のとおり、有形固定資産の減価償却の方法等について変更しています。これらの変更により、従来と同様の方法によった場合と比較して、「日本」のセグメントにおいて営業費用が922百万円増加し、営業利益が同額減少しています。

(3) 海外売上高

前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)

	アジア	その他の地域	計
	百万円	百万円	百万円
海外売上高	141,919	15,981	157,901
連結売上高			百万円 255,324
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 55.6	% 6.2	% 61.8

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

	アジア	その他の地域	計
	百万円	百万円	百万円
海外売上高	165,182	14,598	179,780
連結売上高			百万円 265,564
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 62.2	% 5.5	% 67.7

(参考) 前期(平成19年3月期)

	アジア	その他の地域	計
	百万円	百万円	百万円
海外売上高	187,211	20,901	208,113
連結売上高			百万円 336,410
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 55.7	% 6.2	% 61.9

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1) アジア.....マレーシア、中国、韓国、台湾
 (2) その他の地域.....米国
 4. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

7. 部門別の状況

セグメント	部門	区分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期		増減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	比率	金額	構成比
ガラス事業	情報・通信関連部門		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
		ディスプレイ用ガラス	196,095	76.8	204,002	76.8	7,907	4.0	256,889	76.4
		電子部品用ガラス	11,178	4.4	12,440	4.7	1,262	11.3	14,842	4.4
		計	207,273	81.2	216,443	81.5	9,170	4.4	271,731	80.8
	その他部門	ガラスファイバ	19,134	7.5	22,077	8.3	2,943	15.4	26,289	7.8
		建築・耐熱・照明薬事用 その他	27,804	10.9	25,990	9.8	1,814	6.5	36,923	11.0
		計	46,938	18.4	48,067	18.1	1,129	2.4	63,212	18.8
	ガラス事業計	254,212	99.6	264,510	99.6	10,298	4.1	334,944	99.6	
その他		1,111	0.4	1,054	0.4	57	5.1	1,466	0.4	
	合計	255,324	100.0	265,564	100.0	10,240	4.0	336,410	100.0	

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
2. 上記の金額はセグメント間取引の相殺消去後の数値です。